3-258-405-**02**(1)

ポータブル CDプレーヤー

取扱説明書／Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Atrac3plus

“ウォークマン”、“WALKMAN”はヘッドホンステレオ商品を表すソニー株式会社の登録商標です。WALKMAN はソニー株式会社の登録商標です。

D-NE900

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4~7ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら

❶ 電源を切る。

❷ ACパワーアダプターをコンセントから抜く。

❸ お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

目次

⚠警告

感電

下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

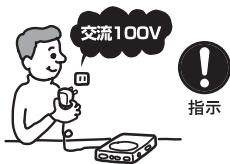
運転、歩行中の使用について

- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

内部に水や異物を入れない。

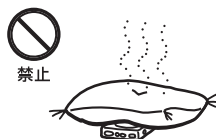
水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電源を抜き、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

国内専用機は海外で使用しない。指定以外のACパワーアダプター、カーバッテリーコードを使わない。

- 国内専用機器(=ワールドモデル以外)に付属のACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因になります。

ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない。

感電の原因になることがあります。

本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。

感電の原因になります。

絶対に分解しない。

レーザー搭載機の場合、レーザー光が目に当たると危険です。

下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。

- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。

はじめからボリュームを上げすぎない。

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

通電中のACパワーアダプター、充電中の電池や製品に長時間触れない。

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、6、7ページの注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては該当しない注意事項もあります。

充電式電池

ニカド
(Ni-Cd)

ニッケル水素
(Ni-MH)

リチウムイオン
(Li-ion)

乾電池

アルカリ

マンガン

ボタン型電池

リチウムなど

⚠危険 充電式電池、乾電池、ボタン型電池が液漏れしたとき

充電式電池、乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。

液が本体内部に残ることがあるため、お客様ご相談センターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠危険 充電式電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- バッテリーキャリングケースが付属されている場合は、必ずキャリングケースに入れて携帯、保管する。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。
- 液漏れした電池は使わない。
- 種類の違う電池を混ぜて使わない。

⚠警告 充電スタンドを付属している場合

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながると、ショートし、発熱することがあります。

⚠警告 乾電池、ボタン型電池について

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに保管する。
  電池を飲み込んだとき
  窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときや、ACパワーアダプターで使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠警告 外付け乾電池ケースを付属している場合

- 外付け乾電池ケースも乾電池と同様に、コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。

⚠注意 乾電池、ボタン型電池について

- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。

お願い

使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子(金属部分)にテープを貼るなどの処理をして、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。

こんなことができます!

オリジナルのATRAC CDを簡単に作ることができます。

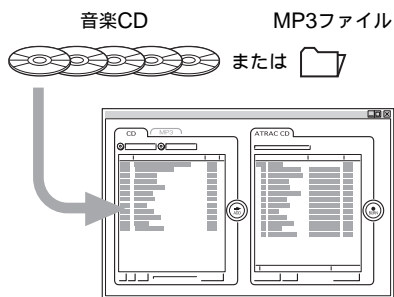
ステップ 1 インストール

パソコンに本機に付属のソフトウェア「SonicStage Simple Burner」をインストールする。

ステップ 2 書き込む

インストールしたソフトウェアを使ってCD-R/RWに書き込む。

音楽CD　　MP3ファイル

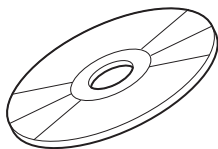
または

「SonicStage Simple Burner」を使ってATRAC3plus/ATRAC3フォーマットに変換されます。

「SonicStage Simple Burner」を使うには

本機に付属の「SonicStage Simple Burner」の説明書をご覧ください。

ATRAC CDについて

ATRAC3plus/ATRAC3フォーマットで圧縮録音した音楽データが入ったCD-R/RWのこと。音楽CD約30枚分の楽曲が1枚のCD-R/RWに録音できます。*
MP3ファイルもATRAC3plus/ATRAC3フォーマットに変換して録音できます。

* ATRAC3plus、48kbpsで700MBのCD-R/RWに一枚あたり約60分のCDを録音した場合

ステップ 3
聞く

ATRAC CDウォークマンで聞く。

お手持ちの音楽CDを楽しむこともできます。

ATRAC3plus/ATRAC3*フォーマットについて

10〜13ページをご覧ください。

* ATRAC3plusとATRAC3はソニー株式会社の商標です。

使用可能なデータとディスクの種類

本機では、以下の3種類のソースの演奏が可能です。

- 音楽CD（CDDAフォーマット）
- ATRAC3plus（アトラックスリープラス）/ATRAC3（アトラックスリー）フォーマットのファイルが入ったCD (ATRAC CD)
- MP3フォーマットのファイルが入ったCD (MP3 CD)

使用できるディスクフォーマット

ISO 9660 Level 1/2フォーマットとJoliet拡張フォーマットのみになります。

CD-R/RWについて

本機は、ATRAC3plus/ATRAC3、MP3、CDDA*フォーマットで記録されたCD-R（レコーダブル）およびCD-RW（リライタブル）ディスクを演奏することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては演奏できない場合があります。

＊CDDAは、Compact Disc Digital Audioの略で、一般音楽CDに使用されている、音楽収録用の規格です。

著作権保護技術付音楽ディスクについて

本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で演奏できない場合があります。

ご注意

- 本機にはCD書き込み機能はありません。
- ATRAC3plus/ATRAC3で書き込みをしたCDは、パソコンのドライブでは演奏できません。

ATRAC3plus/ATRAC3

「ATRAC3plus（アトラックスリープラス）」は「Adaptive Transform Acoustic Coding3plus」の略で、「ATRAC3」をさらに発展させたオーディオ圧縮技術です。高音質と高圧縮を両立させ、音声データをCDの約20分の1（ビットレートが64 kbpsのとき）に圧縮することが可能となります。使用できるビットレートは、256 kbps/64 kbps/48 kbpsです。

「ATRAC3（アトラックスリー）」は、「Adaptive Transform Acoustic Coding3」の略で、高音質と高圧縮を両立させたオーディオ圧縮技術です。音声データをCDの約10分の1に圧縮できるため、メディア容量の小型化が可能となります。使用できるビットレートは、132 kbps/105 kbps/66 kbpsです。

使用できるグループ数とファイル数

- 最大グループ数：255
- 最大ファイル数：999

詳しくは本機に付属の「SonicStage Simple Burner」の説明書をご覧ください。

メディアに書き込むファイルについてのご注意

ATRAC3plus/ATRAC3の記録されているディスクには、ATRAC3plus/ATRAC3/MP3以外のフォーマットのファイルや不要なフォルダを書き込まないでください。

MP3

「MPEG-1 Audio Layer3」の略で、ISO（国際標準化機構）のワーキンググループであるMPEGで定めた音楽圧縮の規格。音声データをCDの約10分の1に圧縮できます。

使用できるディスクフォーマットの主な規格は次のとおりです。

- 最大ディレクトリー階層：8階層
- 使用可能文字：英数字、記号（半角のみ）、漢字、ひらがな、カタカナ

次のページにつづく

ご注意

- ファイルになまえを付けるときは、「mp3」の拡張子を付けてください。
- MP3ファイルではないファイルに「mp3」の拡張子を付けると、本機はそのファイルを正しく認識することができません。
- ファイル名やID3タグに半角カタカナを使うと文字化けすることがあります。半角カタカナは使わないことをおすすめします。
- プレイリストに使うMP3ファイル名は半角英数のみ使用できます。

使用できるグループ数とファイル数

- 最大グループ数：255
- 最大ファイル数：999

圧縮ソフトとライティングソフトの設定

- 本機で演奏できるビットレートは、16〜320 kbps、サンプリング周波数は、32/44.1/48 kHzで、可変ビットレート(VBR)にも対応しています。
  MP3ファイルに圧縮するときは、圧縮ソフトの設定は「44.1 kHz」、「128 kbps」の「固定」を推奨します。
- 最大容量まで記録する場合は、「追記禁止」の設定をしてください。
- 何も記録されていないメディアに一度で最大容量まで記録する場合は、「Disc at Once」の設定をしてください。

メディアに書き込むファイルについてのご注意

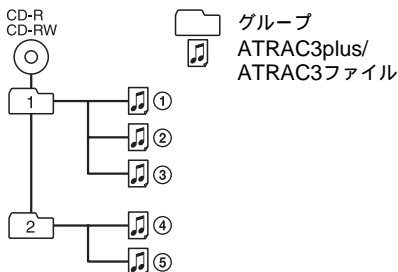
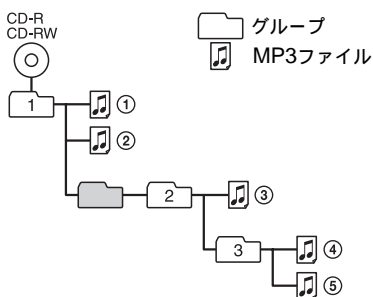
- MP3の記録されているディスクには、MP3/ATRAC3plus/ATRAC3以外のフォーマットのファイルや不要なフォルダを書き込まないでください。
- ディスクが挿入されると本機はディスクに記録されている全フォルダ、全ファイルの情報を読み込みます。ディスクに多くのフォルダがある場合、演奏開始または次のファイルの演奏までに時間がかかることがあります。

ATRAC3plus/ATRAC3 とMP3のファイル構造

グループとフォルダ

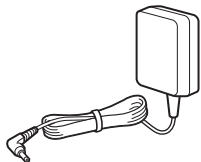
ATRAC3plus/ATRAC3は、「グループ」と「ファイル」から成り立つ、非常に簡単な構造になっています。「ファイル」は音楽CDの「曲」に相当し、「グループ」はファイルを束ねたもので、音楽CDの「アルバム」に相当します。「グループ」には、ディレクトリー構造という概念はありません。グループの中にグループを作ることはできません。

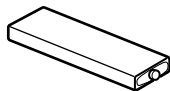
MP3ファイルが記録されたCDでも、「ファイル」は「曲」に、「グループ」は「アルバム」になります。本機では、MP3のフォルダも「グループ」と認識し、同じ操作で使用できます。

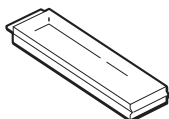
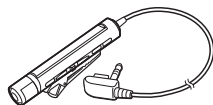
ATRAC3plus/ATRAC3/MP3の構造と演奏順

•ATRAC3plus/ATRAC3　　•MP3

ご注意

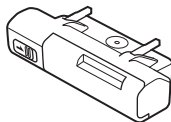
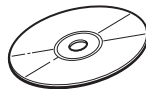
- MP3ファイルを含まないグループはとばして演奏します。
- ATRAC3plus/ATRAC3ファイルとMP3ファイルが混在したCDでは、ATRAC3plus/ATRAC3ファイルを優先して演奏します。
- MP3ファイルは書き込みの方法によって演奏の順番が異なる場合があります。

付属品を確かめる

ACパワーアダプター（1）

充電スタンド（1）

充電式電池（1）

バッテリーキャリングケース（1）

ヘッドホン（1）

リモコン（1）

キャリングポーチ（1）

外付け乾電池ケース（1）

CD-ROM*
（SonicStage Simple Burner）（1）

* CD-ROMは音楽CDプレーヤーで再生しないでください。

取扱説明書（1）

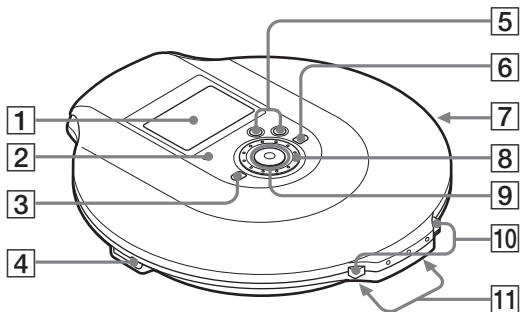
ソニーご相談窓口のご案内（1）

保証書（1）

SonicStage Simple Burnerの取扱説明書（1）

各部のなまえ

本体

（　）内のページに詳しい説明があります。

1 表示窓（16、21、23、28、41）

2 OPERATIONランプ（19、32、33、38）
演奏するソースによってランプの色が変わります。
赤：音楽CD
緑：ATRAC3plus/ATRAC3ファイル
オレンジ：MP3ファイル
CDを入れてからしばらくの間、赤、オレンジ、緑が繰り返し点灯します。
HOLDランプやCHG（充電）ランプとしても働きます。

3 (グループ）－ボタン（20、27、28、30、32、41）

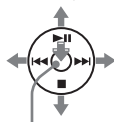
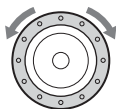
4 （ヘッドホン）/LINE OUT (OPTICAL)ジャック（19、35）
MENU画面でジャックの働きを切り換えます。

5 VOL（音量調節）＋*/－ボタン（20）

6 (グループ）＋ボタン（20、27、28）

7 HOLDスイッチ（裏面）（32）
矢印の方向にずらすと、操作ができなくなります。

8 ジョグダイヤル（23～35、41）
ファイル、演奏モードなどを選ぶときに使います。回す方向によって選ぶ方向が反対になります。

9 集中コントロールキー（19、20、23～35、38、41）

►II：演奏/一時停止
I◄◄：頭出し/早戻し
►►I：頭出し/早送り
■/CHG：停止/充電
DISPLAY/MENU：メニューの選択と決定

DISPLAY/MENUに指を置いて►II、►►I、I◄◄、■/CHG側に押す。

10 OPENつまみ（19、37）
両側からつまみを押すと、ふたが開きます。

11 充電スタンド用端子/外付け乾電池ケース用端子（19、38、39）

＊ 凸点（突起）がついています。操作の目印としてお使いください。

次のページにつづく

表示窓（本体）

（　）内のページに詳しい説明があります。

1 文字情報表示部（21）
音楽CDではディスク名、曲名など、ATRAC CD/MP3 CDではグループ名、ファイル名などが4行で表示されます。
メニューを選択する画面も表示されます。

2 Atrac3plus/MP3表示

3 ディスク表示
演奏時、点灯します。

4 電池残量表示（37）
電池の残量の目安を表示します。
「」が点滅すると電池が消耗しきっています。

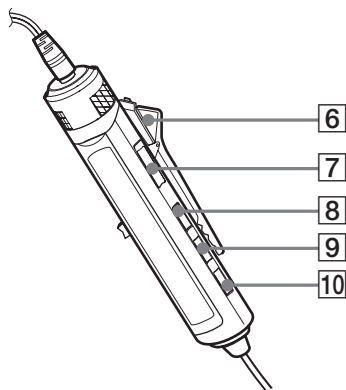
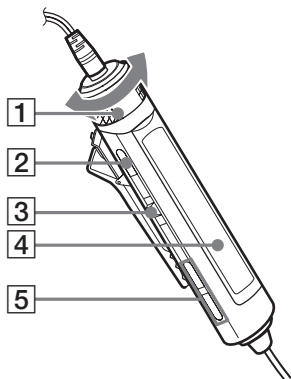
5 プレイリスト表示（25）
MP3 CDのみ。

6 グループ表示（24）
ATRAC CD/MP3 CDのみ。

7 演奏モード表示（23〜28）
シャッフル演奏、プログラム演奏など、演奏状態を表示します。は繰り返し演奏の表示です。

8 SOUND（サウンド）表示（29、30）
メニューで選んだ音質の設定を表示します。

リモコン

（　）内のページに詳しい説明があります。

1 VOL（音量調節）+/−つまみ（20、30、32）
回すと音量を調節できます。

2 ■（停止）ボタン（20、30、32、41）

3 ジョグレバー（⏮ ▶II/ENT ⏭）（20、25、26、29〜35）
▶II（演奏/一時停止）/ENT（決定）：停止中に押すと演奏を始め、演奏中に押すと演奏を一時停止します。メニューなどを選択しているときに押すと、選択を決定します。
⏮、⏭側に動かす：頭出し、早送り、早戻し

4 表示窓（18、21）

5 🗀（グループ）＋、−ボタン（20、27）

6 クリップ（18）

7 HOLDスイッチ（32）
矢印の方向にずらして黄色いマークを表示させると、リモコンの操作ができなくなります。

8 DISPLAYボタン（30〜35、41）

9 P MODE/↻ボタン（23〜28）

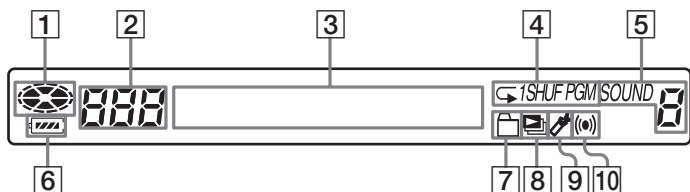
10 SOUNDボタン（29、41）

ご注意

付属のリモコンでは、他のCDプレーヤーを操作できないことがあります。

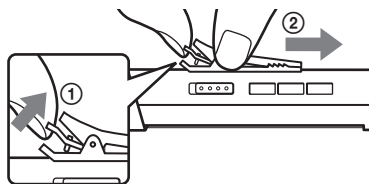
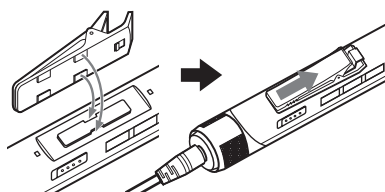
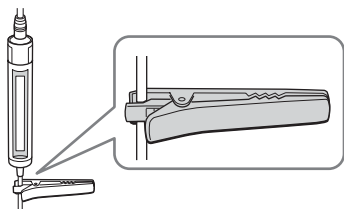
次のページにつづく

表示窓（リモコン）

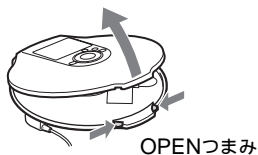
（　）内のページに詳しい説明があります。

1 ディスク表示
2 曲番表示部（27）
3 文字情報表示部（21）
4 演奏モード表示（23～28）
5 SOUND（サウンド）表示（29、30）
6 電池残量表示（37）
7 グループ表示（24）
8 プレイリスト表示（25）
9 ブックマーク（しおり）表示（25、26）
演奏中の曲にブックマークが付いていることを示します。
10 タイマー表示（31）
メニューでOFF TIMER設定がされていることが表示されます。

リモコンのクリップの使いかた

リモコンのクリップははずして向きを変えることができます。

はずすには

左右反対に取り付けるには

クリップにリモコンのコードを通すこともできます。

CDを聞く

1. CDを入れる

❶ OPENつまみを両側から押して
ふたを開ける。

❷ CDを入れ、ふたを閉める。

2. 電源を準備する

本機で使用できる電源は以下のとおりです。

- 充電式電池（37ページ）
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池（外付け乾電池ケース）（39ページ）
- ACパワーアダプター

ここではACパワーアダプターをつないで聞く方法を説明します。

接続は確実に行ってください。

❶ ACパワーアダプターを充電スタンドにつなぐ。

❷ リモコン付きヘッドホンをつなぐ。

❸ 本体を充電スタンドに置く。

OPERATIONランプが点滅するのを確認してください。

コンセントへ

ACパワーアダプター

OPERATIONランプ

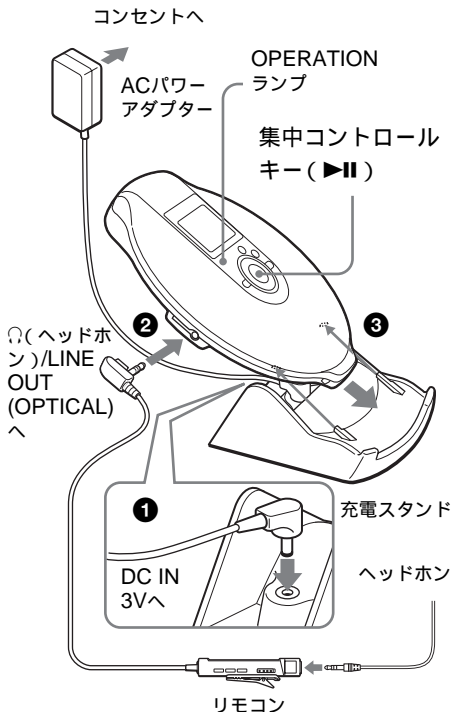
集中コントロールキー（▶II）

❷

❸

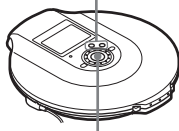
🎧（ヘッドホン）/LINE OUT (OPTICAL)へ

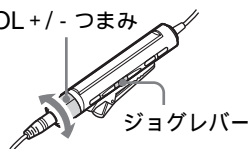
充電スタンド

ヘッドホン

リモコン

次のページにつづく

3. 聞く

VOL＋/－ボタン

集中コントロールキー（▶II）

❶ ▶II側に押す。
❷ VOL＋または－ボタンを押して音量を調節する。

❶ ジョグレバーを押す。
❷ VOL＋/－つまみを＋側または－側に回して音量を調節する。

こんなときは	本体操作	リモコン操作
演奏する（続きから）	▶II側に押す。 前回演奏を止めたところから始まる。	ジョグレバーを押す。 前回演奏を止めたところから始まる。
演奏する（1曲目から）	停止中に演奏が始まるまで▶II側に押したままにする。	停止中にジョグレバーを演奏が始まるまで押したままにする。
一時停止する/一時停止を解除する	▶II側に押す。	ジョグレバーを押す。
演奏を止める*2	■/CHG側に押す。	■を押す。
今聞いている曲の頭出しをする（AMS*1機能）*2	I◀◀側に押す。	ジョグレバーをI◀◀方向へ一度動かす。
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする（AMS機能）*3	I◀◀側に繰り返し押す。	ジョグレバーをI◀◀方向へ繰り返し動かす。
次の曲の頭出しをする（AMS機能）*2、*3	▶▶I側に押す。	ジョグレバーを▶▶I方向へ一度動かす。
さらに先の曲の頭出しをする（AMS機能）*3	▶▶I側に繰り返し押す。	ジョグレバーを▶▶I方向へ繰り返し動かす。
早戻しする（サーチ機能）*2、*5	I◀◀側に押したままにする。	ジョグレバーをI◀◀方向へ動かしたままにする。
早送りする（サーチ機能）*2、*5	▶▶I側に押したままにする。	ジョグレバーを▶▶I方向へ動かしたままにする。
グループを送る*4	🗀＋を繰り返し押す。	🗀＋を繰り返し押す。
グループを戻す*4	🗀－を繰り返し押す。	🗀－を繰り返し押す。

*1 AMSはAutomatic Music Sensor（オートマチック ミュージック センサー）の略です。曲の頭出しをして選曲する機能です。
*2 これらの操作は、演奏中または一時停止中にできます。
*3 最後の曲でジョグレバーを▶▶I方向へ動かすと（本体では集中コントロールキーを▶▶I側に押すと）、1曲目に戻ります。また1曲目でI◀◀方向へ動かすと（本体では集中コントロールキーをI◀◀側に押すと）最後の曲になります。
*4 ATRAC CD/MP3 CDの演奏中のみ
*5 パケットライトされたMP3演奏では操作できません。

表示窓でCDの情報を確認する

DISPLAY/MENUボタン（本体）またはDISPLAYボタン（リモコン）を繰り返し押してCDの情報を確認することができます。

CD-TEXTなど文字情報の入っているCDを演奏すると「曲名」、「アルバム名」、「アーティスト名」などが表示されます（（　）内参照）。ATRAC CDではSonicStage Simple Burnerで入力した情報が表示されます。ID3タグ*1入りのMP3 CDではID3タグの情報が表示されます。

本体

DISPLAY/MENUボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。

音楽CD	ATRAC CD/MP3 CD
曲番、現在の演奏時間 （曲名、アーティスト名、アルバム名）	ファイル名*3、アーティスト名*3、グループ名、 ファイル番号と現在の演奏時間
曲番、曲の残り時間 （曲名、アーティスト名）	ファイル名、CODEC情報*4、ファイル番号、 ファイルの残り時間
総曲数、総演奏時間、残りの曲数*2、 CDの残り時間*2	総ファイル数、総グループ数、ファイル番号、 現在の演奏時間
曲名のリスト	グループ名/ファイル名のリスト

リモコン

DISPLAYボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。

音楽CD	ATRAC CD/MP3 CD
曲番と現在の演奏時間（曲名）	ファイル番号、ファイル名と現在の演奏時間
曲番と曲の残り時間 （曲名、アーティスト名）	ファイル番号、アーティスト名/CODEC情報*4、 ファイルの残り時間
残りの曲数*2とCDの残り時間*2 （アルバム名、アーティスト名）	グループ名、総ファイル数
アニメーション画面	

*1 ID3タグとは、曲名、アルバム名、アーティスト名などの情報をMP3ファイルに追加するフォーマットのことです。本機はバージョン1.1/2.2/2.3（MP3のみ）に対応しています。

*2 1曲演奏、シャッフル演奏、ブックマークトラック演奏、オートランキング演奏、オートランキングシャッフル演奏、プログラム演奏をしているときは、表示されません。

*3 演奏中、ID3タグが入っていない場合はアーティスト名は表示されません。グループ名/ファイル名のリスト画面ではアーティスト名は表示されません。

*4 ビットレート、サンプリング周波数。VBR（可変ビットレート）で作成されたMP3ファイルを演奏しているときは、ビットレート部分に「VBR」と表示されます。ただし、曲の途中から表示される場合もあります。

次のページにつづく

ご注意

- 本機で表示できる文字は、英数字、記号（半角のみ）、漢字、ひらがな、全角カタカナです。
- 付属のリモコン（RM-MC33EL）では半角英数字のみ表示できます。リモコンに漢字、ひらがなの表示をするには、別売りのリモコン（RM-MC35ELK）をお使いください。
- ファイルを演奏する前に、本機はCDに記録されているファイルとグループまたはフォルダの全情報を読み込みます。読み込み中は「READING」が表示されます。CDの内容によっては、読み込みに時間がかかる場合があります。
- グループにグループ名がない場合は、「ROOT」と表示されます。
- ファイルにID3タグ情報がない場合は、「- - - - 」と表示されます。

CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、
端の方からつまみあげます。

リモコンのP MODE/⮎ボタンや本体のメニュー機能を使って、次の演奏方法で聞くことができます。

- **繰り返し聞く（リピート演奏）**
- **選んだグループの全曲を聞く（グループ演奏）**
- **1曲だけを聞く（1曲演奏）**
- **全曲を順不同に聞く（シャッフル演奏）**
- **選んだグループの全曲を順不同に聞く（グループシャッフル演奏）**
- **選んだプレイリストの曲を聞く**（m3u **プレイリスト演奏）**
- **ブックマークを付けて聞く（ブックマークトラック演奏）**
- **よく聞く曲順に聞く（オートランキング演奏）**
- **よく聞く曲を順不同に聞く（オートランキングシャッフル演奏）**
- **好きな順に曲を選んで聞く（プログラム演奏）**

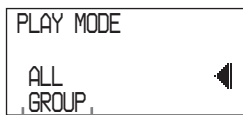
本体で選ぶ

次の方法でPLAY MODEメニューを出してから、聞きかたを選びます。

1 メニュー画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。

2 ジョグダイヤルを回して「PLAY MODE」を選び、DISPLAY/MENUを押す。

3 ジョグダイヤルを回して希望の聞きかたを選ぶ。

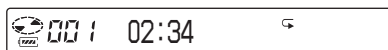
初期設定は「ALL」（通常の演奏）です。

リモコンで選ぶ

P MODE/⮎を繰り返し押して、希望の聞きかたを選びます。

繰り返し聞く（リピート演奏）

いろいろな演奏を繰り返して聞くことができます。

リモコンでは

演奏中に「⮎」が表示されるまでP MODE/⮎を押し続ける。

本体では

1 メニュー画面が出るまで、DISPLAY/MENUを押す。

2 ジョグダイヤルを回して「REPEAT」を選び、DISPLAY/MENUを押す。

3 ジョグダイヤルを回して「ON」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。

選んだグループの全曲を聞く（グループ演奏）

（ATRAC CD/MP3 CDのみ）

演奏中にP MODE/⮎**を繰り返し押して「**🗀**（グループ）」を選ぶ。（本体：「本体で選ぶ」**（23**ページ）の手順**1、2**を行い、ジョグダイヤルを回して「**GROUP**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

005 03:45

1曲だけを聞く

（1曲演奏）

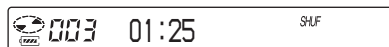
演奏中にP MODE/⮎**を繰り返し押して「**1**」を選ぶ。（本体：「本体で選ぶ」**（23**ページ）の手順**1、2**を行い、ジョグダイヤルを回して「**1**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

005 03:45 1

全曲を順不同に聞く

（シャッフル演奏）

演奏中にP MODE/⮎**を繰り返し押して「**SHUF**」を選ぶ。（本体：「本体で選ぶ」**（23**ページ）の手順**1、2**を行い、ジョグダイヤルを回して「**SHUFFLE**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

003 01:25 SHUF

選んだグループの全曲を順不同に聞く

（グループシャッフル演奏）

（ATRAC CD/MP3 CDのみ）

演奏中にP MODE/⮎**を繰り返し押して「**🗀SHUF**」を選ぶ。（本体：「本体で選ぶ」**（23**ページ）の手順**1、2**を行い、ジョグダイヤルを回して「**GROUP SHUFFLE**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

003 01:25 SHUF

選んだプレイリストの曲を聞く

（m3uプレイリスト演奏）

（MP3 CDのみ）

好きなm3uプレイリスト*の中の曲を聞けます。

＊m3uプレイリストは、再生するMP3ファイルの順番をあらかじめ記載したファイルのことです。m3uフォーマット対応のエンコードソフトウェアでCD-R/RWを作成したときに使用できます。

---

1 **演奏中にP MODE/を繰り返し押して「(プレイリスト)」を選ぶ。（本体：「本体で選ぶ」（23ページ）の手順1、2を行い、ジョグダイヤルを回して「PLAY LIST」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）**

---

2 **ジョグレバーを動かしてリストを選ぶ。（本体：ジョグダイヤルを回して選ぶ。）**

---

3 **ジョグレバーを押す。（本体：集中コントロールキーを▶II側に押す。）**

001 IS THAT

ブックマークを付けて聞く（ブックマークトラック演奏）

演奏中に好きな曲や聞きたい曲にブックマーク（しおり）を付けて、その曲だけを聞けます。

音楽CD：	1枚のCDにつき最大99曲、CD10枚まで。
ATRAC CD：	1枚のCDにつき最大999曲、CD5枚まで。
MP3 CD：	1枚のCDにつき最大999曲、CD5枚まで。

ブックマークを付ける

1 ブックマークを付けたい曲の演奏中に、「」が点滅するまでジョグレバーを押す。（本体：「」が点滅するまで集中コントロールキーを▶II側に押したままにする。）

登録されると「」の点滅がゆっくりになります。

2 ジョグレバーを動かして（本体：集中コントロールキーを I◀◀ または▶▶I側に押して）ブックマークを付けたい曲を選び、手順1を繰り返してブックマークを登録する。

次のページにつづく

ブックマークを付けて聞く（つづき）

ブックマークを付けた曲を聞く

1 「」が速く点滅するまでP MODE/を繰り返し押す。（本体：「本体で選ぶ」（23ページ）の手順1、2を行い、ジョグダイヤルを回して「BOOK MARK」を選び、DISPLAY/MENUを押すとブックマークを付けた曲の演奏が始まります。）

2 ジョグレバーを押して「」を点灯させる。

ブックマークを付けた曲の演奏が始まります。

ブックマークを消す

ブックマークを付けた曲の演奏中に、「」が消えるまでジョグレバーを押す。（本体：「」が消えるまで集中コントロールキーを▶II側に押したままにする。）

ブックマークの付いている曲を確認する

ブックマークの付いている曲の演奏中は、「」がゆっくり点滅しています。

ご注意

- ブックマークトラック演奏では、ブックマークを付けた順番には関係なく、曲番の少ないほうから演奏されます。
- 11枚以上（ATRAC CD/MP3 CDの場合、6枚以上）のCDにブックマークを付けようとすると、すでにブックマークの付いているCDのうちで最初に演奏したCDのブックマークから消えていきます。
- 以下の場合、登録されていたすべてのブックマークが消えます。
  —電源をすべてはずしたとき
  —「Lobatt」が表示されている充電式電池を充電しないまま使ったとき

よく聞く曲順に聞く（オートランキング演奏）

演奏中のCDのよく聞く曲を本機が自動的に記憶して10位から順に1位まで演奏します。

演奏中にP MODE/を繰り返し押して「a00（オートランキング）」を選び、ジョグレバーを押して決定する。（本体：「本体で選ぶ」（23ページ）の手順1、2を行い、ジョグダイヤルを回して「AUTO RANKING」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

a00 01:25

よく聞く曲を順不同に聞く（オートランキングシャッフル演奏）

本機が自動的に記憶したよく聞く曲最大32曲を順不同に演奏します。

演奏中にP MODE/↻を繰り返し押して「a00（オートランキング）SHUF」を選び、ジョグレバーを押して決定する。（本体：「本体で選ぶ」（23ページ）の手順1、2を行い、ジョグダイヤルを回して「RANKING SHUF」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

a00 01:25 SHUF

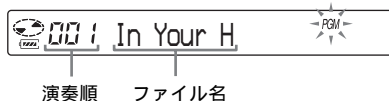
ご注意

よく聞く曲はディスクを入れ替えても10枚分まで記憶されます。11枚以上のディスクを記憶させようとすると、記憶されている情報で最も古いものから消えていきます。

好きな順に曲を選んで聞く（プログラム演奏）

聞きたい曲を好きな順に最大64曲まで選んで聞けます。

1 停止中にP MODE/↻を繰り返し押して「PGM」を選ぶ。（本体：停止中に「本体で選ぶ」（23ページ）の手順1、2を行い、ジョグダイヤルを回して「PROGRAM」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

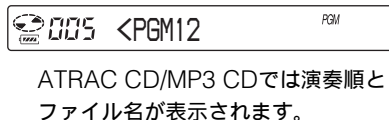
音楽CD/CD-TEXT

ATRAC CD/MP3 CD

2 ジョグレバーを動かして曲を選び、表示が変わるまで押して決定する。（本体：集中コントロールキーを⏮または⏭側に押して曲を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

選んだ曲が確定します。
ATRAC CD/MP3 CDでは、🗀+または🗀−ボタンを押して別のグループの曲を選ぶことができます。

音楽CD/CD-TEXT

005 <PGM12 PGM

ATRAC CD/MP3 CDでは演奏順とファイル名が表示されます。

3 手順2を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。

4 演奏を始めるにはジョグレバーを押す。（本体：集中コントロールキーを▶II側に押す。）

好きな順に曲を選んで聞く（つづき）

選んだ曲順を確認する

曲を選んでいるとき：

手順4の操作の前にジョグレバーを繰り返し押し続けます。（本体：手順4の操作の前に集中コントロールキーを▶II側に繰り返し押し続けます、またはDISPLAY/MENUを繰り返し押します。）

停止中：

DISPLAYを押し、表示が出ている間に「PGM」が点滅するまでP MODE/↻を繰り返し押します。「PGM」が点滅したらジョグレバーを表示が変わるまで押します。

（本体：DISPLAY/MENUをプログラムと曲番の表示が出るまで繰り返し押します。プログラムした曲のリストが表示されます。3曲目以降を見るには集中コントロールキーを▶▶I側に押してください。）

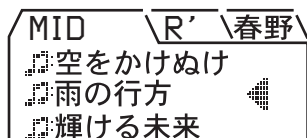
ご注意

- 手順3で64曲を選び終わると、音楽CDでは「000」ではなく最初に登録した曲番が、ATRAC CD/MP3 CDでは最初に登録したファイル名が表示されます。
- 65曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から消えていきます。

グループや曲を選んで聞く（サーチ）

演奏中に、本体のジョグダイヤルを使って簡単にグループ（ATRAC CDのみ）や曲を選んで聞くことができます。

1 演奏中にジョグダイヤルを回してサーチ画面を出す。

MID　R'　春野
♫:空をかけぬけ
♫:雨の行方
♫:輝ける未来

2 🗀+または🗀–を押して好きなグループを選び、集中コントロールキーを▶II側に押す。

グループの1曲目から演奏が始まります。

曲を選んで聞くには

1 上記の手順1を行い、🗀+または🗀–を押して好きなグループを選ぶ。
2 ジョグダイヤルを回して好きな曲を選び、集中コントロールキーを▶II側に押す。

選んだ曲から順に演奏が始まります。

サーチを止めるには

集中コントロールキーを■/CHG側に押します。

最長で約40秒間何もしないと元の画面に戻ります。

ご注意

サーチ中にリモコンで操作しようとすると、「MENU」と表示され操作できません。

音質を変える
（パラメトリックイコライザー機能）

次の2つの方法で、お好みの音質で演奏することができます。

- あらかじめ用意された音質を選ぶ →「好みの音質を選ぶ」
- お好みの音質を自分で設定する →「好みの音質にする」

好みの音質を選ぶ

表示	音質
SOFT/ SOUND S	中域を強調したヴォーカルなどに適した音
ACTIVE/ SOUND A	低域と高域を強調したメリハリのある音
HEAVY/ SOUND H	低域と高域をさらに強調した迫力ある音
CUSTOM/ SOUND C	記憶させた好みの音質

リモコンでは

SOUNDを繰り返し押して、好みの音質を選ぶ。

本体では

1 メニュー画面が出るまで、DISPLAY/MENUを押す。

2 ジョグダイヤルを回して「SOUND」を選び、DISPLAY/MENUを押す。

3 ジョグダイヤルを回して好みの音質を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。

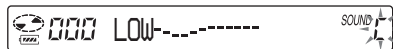
好みの音質にする

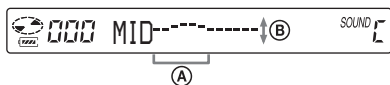
3つの音域「LOW」（低音域）、「MID」（中音域）、「HIGH」（高音域）で、それぞれの音の大きさを調整して好みの音質を設定することができます。各音域はさらにそれぞれ3段階あり、そのうちの1つの音域の音の大きさを7段階に設定できます。

表示窓に表示される波の高さと位置を見ながら調整します。

1 SOUNDを繰り返し押して「SOUND C」を選び、表示が変わるまでSOUNDを押す。（本体：「好みの音質を選ぶ」の手順1～3を行い、「CUSTOM」を選ぶ。）

2 調整したい音域が表示されるまでジョグレバーを動かし続ける。（本体：集中コントロールキーを⏮または⏭側に2秒以上押して選ぶ。）
初めに「LOW」が表示されます。（本体：「LOW」が点滅します。）

いろいろな機能を使う

音質を変える（つづき）

3 **ジョグレバーを繰り返し動かして音域を選び、次にVOL＋/－を繰り返し回して、音の大きさを選ぶ。（本体：集中コントロールキーを⏮または⏭側に繰り返し押して音域を選び、ジョグダイヤルを回して音の大きさを選ぶ。）**

Ⓐ: 音域
Ⓑ: 音の大きさ（上げるにはVOL－を、下げるにはVOL＋を使う。）

4 **手順2、3を繰り返して、残りの音域の設定を行う。**

5 **ジョグレバーを押して決定する。（本体：DISPLAY/MENUを押して決定する。）**

1つ前の設定に戻すときは

本体の🗀 –を押します。

途中で設定を止めたいときは

■を2秒以上押します。（本体：集中コントロールキーを■/CHG側に押します。）

ご注意

- CUSTOMの設定によっては音量を大きくした場合、音が歪むことがあります。その場合は音量を下げてください。
- CUSTOMを選んだときとそれ以外の音質では音の大きさが変わったように感じることがあります。音量を調節してください。

音飛びを抑える

（G-PROTECTION機能）

G-PROTECTIONはジョギング時の衝撃を想定して開発された音飛びガード機能です。

1 **停止中にDISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：停止中にMENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）**

2 **ジョグレバーを動かして「G-PRO」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「G-PROTECTION」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）**

3 ジョグレバーを動かして「G-PRO 1」または「G-PRO 2」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「G-PRO 1」または「G-PRO 2」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）
「G-PRO 2」を選ぶと「G-PRO 1」よりさらに音飛びに強くなります。CD本来の高音質で楽しみたいときは、「G-PRO 1」を選んでください。

ご注意

次のような場合、音が飛ぶことがあります。
– 強い衝撃が連続的に与えられた場合
– 傷や汚れのあるCDを聞いているとき
– CD-R/RWでは、ディスクの質がよくなかったり、記録に使用したレコーダーの状態に問題がある場合

音もれを抑える（AVLS機能）

音量の上げすぎによる音もれ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険などを少なくするために、音量をある一定以上に上げないようにします。

1 DISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：MENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）

2 ジョグレバーを動かして「AVLS*」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「AVLS」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

3 ジョグレバーを動かして「ON」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「ON」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

AVLS機能を解除する

手順1～3を行い、AVLS設定を「OFF」にする。

＊AVLSはAutomatic（オートマチック） Volume（ボリューム） Limiter（リミッター） System（システム）の略です。

設定時間後に停止する（タイマー機能）

指定した時間がたつと、自動的に演奏が停止します。1分から99分まで設定できます。タイマー機能が働いているときは、以下の表示が出ます。

- 本体：約5秒ごとに⏻が点灯
- リモコン：(•)が点灯

いろいろな機能を使う

次のページにつづく

設定時間後に停止する（つづき）

1 **DISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：MENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）**

2 **ジョグレバーを動かして「TIMER」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「TIMER」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）**

3 **ジョグレバーを動かして「10 min*」を選ぶ。（本体：ジョグダイヤルを回して「10 min」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）**

＊お買い上げ時の設定。設定時間を変えた場合、その時間が表示されます。

4 **VOL +/–を回して「設定したい時間」を選び、ジョグレバーを押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「設定したい時間」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）**

- 5分ずつ増減（リモコンのみ）：VOL +/–を回す。
- 1分ずつ増減：VOL +/–を回し続ける。（本体：ジョグダイヤルを回し続ける。）

1つ前の設定に戻すときは

■を押します。（本体：🗀ーを押します。）

途中で設定を止めたいときは

DISPLAYまたは■を2秒以上押します。（本体：集中コントロールキーを■/CHG側に押します。）

停止までの時間を確認する

演奏中に手順1〜3を行う。

タイマー機能を解除する

手順1〜3を行い、OFF TIMER設定を「OFF」にする。

誤操作を防ぐ
(HOLD機能)

持ち運び中などに誤って操作ボタンが押され、動作するのを防ぎます。

HOLD機能が働いているときに操作しようとすると、OPERATIONランプが点滅します。

HOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせる。

リモコンと本体の両方でHOLD機能を使うことができます。本体がHOLDになっていてもリモコンをHOLDにしていない場合は、リモコンで操作できます。

HOLD機能を解除する

HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせます。

ご注意

HOLD機能が働いていても、リモコンの表示窓に「HOLD」の文字は表示されません。

操作の確認音を止める

ヘッドホンから聞こえる操作確認のためのピッという音を鳴らないようにします。

1 DISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：MENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）

2 ジョグレバーを動かして「BEEP」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「BEEP」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

3 ジョグレバーを動かして「OFF」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「OFF」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

再び確認音が鳴るようにする

手順1～3を行い、BEEP設定を「ON」にする。

電池の消耗を抑える

電池の消耗を防ぐためにリモコンの表示窓の照明や本体のOPERATIONランプの点灯のしかたを変えることができます。

1 DISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：MENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）

2 ジョグレバーを動かして「LIGHT」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「LIGHT」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

次のページにつづく

3 ジョグレバーを動かして「LIGHT OFF」または「LIGHT 2」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「LIGHT OFF」または「LIGHT 2」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

LIGHT設定について

設定	本体	リモコン
LIGHT OFF	消灯	消灯
LIGHT 1	演奏中、操作中に点灯	操作後と曲の変わり目に約5秒間点灯
LIGHT 2*	演奏中、操作中に明るさを押さえて点灯	操作後、約5秒間点灯

＊「LIGHT 2」を選ぶと「LIGHT 1」を選ぶより電池の消耗を抑えることができます。

リモコンの表示窓の照明について

ACパワーアダプターでお使いの場合、作動中は常に表示窓が照明されます。

曲間をあけないようにする（シームレス機能）（ATRAC CDのみ）

ライブやコンサートの音楽を聞くときなどに、曲と曲の間をあけないで聞くことができます。

1 停止中にDISPLAYを表示が変わるまで押す。（本体：停止中にMENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押す。ジョグダイヤルを回して「OPTION」を選び、DISPLAY/MENUを押す。）

2 ジョグレバーを動かして「SEAMLESS」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「SEAMLESS」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

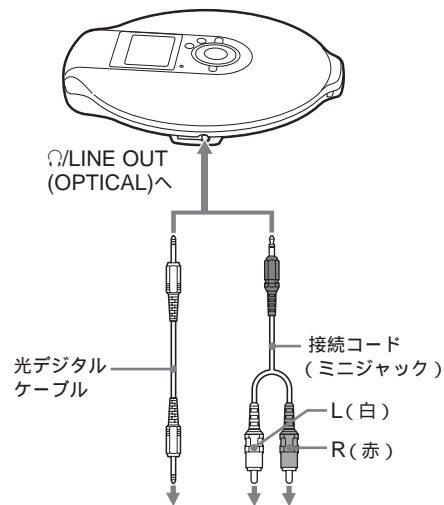
3 ジョグレバーを動かして「ON」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「ON」を選び、DISPLAY/MENUを押して決定する。）

ご注意

ソースの録音状態によっては曲がつながらないときがあります。

ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

1 **停止中に**DISPLAY**を表示が変わるまで押す。（本体：停止中に**MENU**画面が出るまで**DISPLAY/MENU**を押す。ジョグダイヤルを回して「**OPTION**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押す。）**

2 **ジョグレバーを動かして「**AUDIO OUT**」を選び、押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して「**AUDIO OUT**」を選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

3 **ジョグレバーを動かして接続した機器に合った設定を選び、ジョグレバーを押して決定する。（本体：ジョグダイヤルを回して選び、**DISPLAY/MENU**を押して決定する。）**

接続機器*	設定
ヘッドホン	HP
接続コードで接続した機器	LINE

* 光デジタルケーブルで接続した機器は設定を選ぶ必要はありません。設定は自動的に切り替わります

ステレオ機器につなぐ（つづき）

ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗しきってしまうことがあります。
- 音がひずまないように、つないだ機器側で音量を調節してください。
- 本機のデジタル出力はSCMS（シリアルコピーマネージメントシステム）に基づいてデジタルーデジタルのコピーを1世代のみに制限しています。
- 作成したATRAC CD、MP3 CDを他のステレオ機器に接続する場合は、アナログ接続コードをご使用ください。
- 接続する機器を変更したときは、必ず「AUDIO OUT」の設定を機器に合わせて変更してください。

🎧/LINE OUT（OPTICAL）ジャックにリモコン付きヘッドホンや他の機器が接続されたとき

光デジタルケーブルが挿入されたときは自動的に光デジタル出力に切り替わり、リモコンコードまたは接続コードが挿入されたときはメニューの「AUDIO OUT」の現在の設定（「HP」または「LINE」）が、約5秒間点滅します。

他の機器を接続したあと、ヘッドホンをつないで聞く場合は「AUDIO OUT」設定を「HP」にしてください。

AUDIO OUT設定を「LINE」にした場合

本体またはリモコンで音量調節はできません。

光デジタルケーブルをお使いの場合

ミニディスク、DATなどへの録音は、本機を一時停止にしてから録音操作を行ってください。

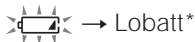
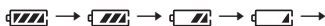
ケーブル使用時のG-PROTECTION機能とイコライザー機能について

- CD本来の高音質で録音したいときには、メニューでG-PROTECTION設定を「G-PRO 1」に合わせてください。
- AUDIO OUT設定が「LINE」になっていると、パラメトリックイコライザー機能は働きません。

▶ 電源について

表示窓で次のように表示が変わり、電池の残量のめやすを確認できます。

→ → → →

→ Lobatt*

*「ピー」という音がします。

電池が消耗しきったら、充電式電池は充電し、乾電池は交換してください。

- 充電式電池で使う（このページ）
- 乾電池で使う（39ページ）

ご注意

- の中の部分は残量のめやすを表わしています。1つが4分の1を示しているわけではありません。
- 動作状況により、の中の部分が増減します。
- 充電式電池と乾電池を合わせて使う場合は、充電式電池は充電し、乾電池は新しい電池をお使いください。

電池の持続時間、充電式電池の充電時間は、「主な仕様」をご覧ください。

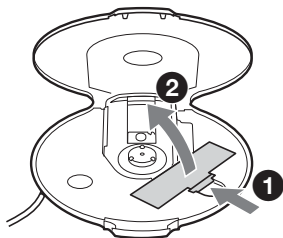
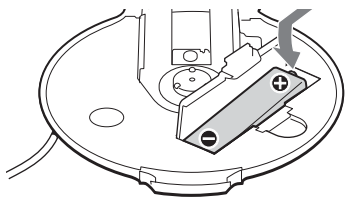
充電式電池で使う

初めてお使いになるときや電池が消耗したときは、充電式電池を充電してください。

充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗しきってから充電してください。

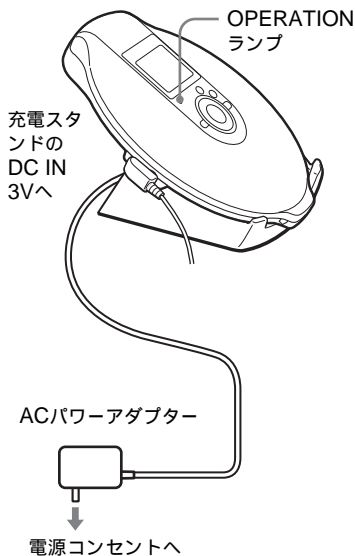
使用できる充電式電池

NH-14WM（付属）

1 **OPENつまみを両側から押して本体のふたを開け、中の電池ぶたを開ける。**

2 **充電式電池を電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。**

⊖側を先に入れてください。

充電式電池で使う（つづき）

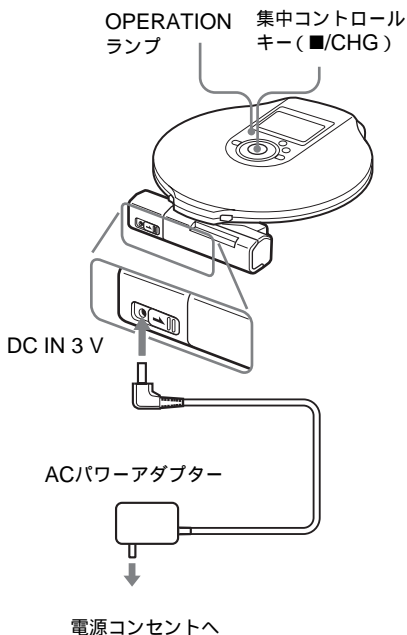
3 **ACパワーアダプターを付属の充電スタンドにつなぎ、本体を充電スタンドに置く（19ページ）。**

充電が始まります。リモコン表示窓では「Charging」表示が点滅し、▭の中の部分が流れるように表示されます。本体のOPERATIONランプが点灯します。表示窓の表示とOPERATIONランプが消えたら、充電終了です。

付属の充電スタンドについて

- 付属の充電スタンドは本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは、指定の電池以外は充電しないでください。
- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

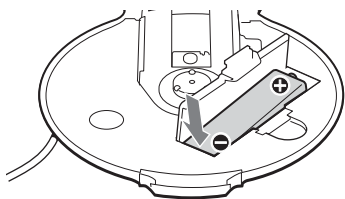
充電スタンドを使わずに充電する

1. 「乾電池で使う」（39ページ）の手順1、2を行い、外付け乾電池ケースを取り付ける。
2. スイッチを矢印の方向に指でずらしながら、ACパワーアダプターをつなぐ。
3. 集中コントロールキーを■/CHG側に押す。

   充電が始まります。

ご注意

- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電中に集中コントロールキーを▶II側に押すと、充電は止まり、演奏が始まります。
- 演奏中に本体を充電スタンドに置くと、演奏が止まり、充電が始まります。
- 充電スタンドに置くときは、充電スタンドの端子と本体の端子をしっかり合わせ、OPERATIONランプが点灯するのを確認してください。しっかり合っていないと充電または演奏ができません。

充電式電池を取り出す

充電式電池の⊖側を押して取り出してください。

充電式電池交換のめやす

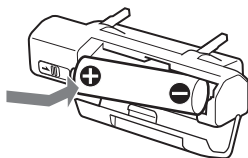
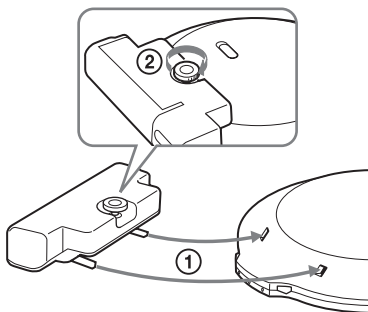
充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

充電式電池について

初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。その場合はOPERATIONランプが消えるまで充電をした後、充電式電池が消耗しきる（表示窓に「Lobatt」が出る）まで使用してください。これを何度か繰り返すと通常の状態に戻ります。

乾電池で使う

本体内の充電式電池とともに外付け乾電池ケースを使うと、より長時間、演奏を楽しむことができます。

1 単3形（LR6）アルカリ乾電池1本（別売り）を乾電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、ふたを閉める。

2 外付け乾電池ケースの端子を本体にしっかり挿入し、表示に合わせてネジをしめる。

次のページにつづく

乾電池で使う（つづき）

ご注意

- 演奏中に外付け乾電池ケースのスイッチが矢印方向に動くと演奏が停止することがあります。
- 電池が消耗しきったら、すべて新しいものに交換してください。
- 本体の電池と外付け乾電池ケースの中の電池とは同時に消耗します。

電源についてのご注意

本機を長期間使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターをご使用ください。他のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

極性統一形プラグ（JEITA規格）

- ACパワーアダプターは容易に手がとどくような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。
- ACパワーアダプターを本棚や組み込みキャビネットなどの狭い場所に設置しないでください。
- 火災や感電の危険をさけるために、ACパワーアダプターを水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、ACパワーアダプターの上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

充電式電池の廃棄について

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

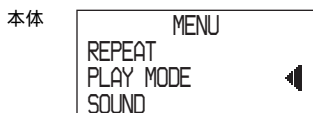
充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については社団法人電池工業会のホームページhttp://www. baj.or.jp/を参照してください。

メニュー一覧

本体では、MENU画面が出るまでDISPLAY/MENUを押し、ジョグダイヤルを回して選びます。

リモコンでは、必要な表示が出るまでSOUND（「音に関する設定」の場合）またはDISPLAY（「いろいろな機能の設定」の場合）を繰り返し押します。

本体

リモコン

前の画面に戻るには、■を一度押します（本体：🗀ーを押します*1）。
メニュー操作をやめるには、DISPLAY（OPTIONメニューのみ）または■を2秒以上押します（本体：集中コントロールキーを■/CHG側に押します）。

●印が付いているものは、お買い上げ時の設定です。

音に関する設定(ページ)	メニュー 1 ➡	メニュー 2 ➡	メニュー 3
音質を変える(29)	SOUND*2	● OFF SOFT ACTIVE HEAVY CUSTOM	—

いろいろな機能の設定(ページ)	メニュー 1 ➡	メニュー 2 ➡	メニュー 3
音飛びを抑える(30)	OPTION	G-PROTECTION*4	● G-PRO 1 G-PRO 2
音もれを抑える(31)	OPTION	AVLS	ON ● OFF
設定時間後に停止する(31)	OPTION	TIMER	10 min*3 ● OFF
ステレオ機器につなぐ(35)	OPTION	AUDIO OUT*4	● HP LINE
操作の確認音を止める(33)	OPTION	BEEP	● ON OFF
電池の消耗を抑える(33)	OPTION	LIGHT	LIGHT OFF ● LIGHT 1 LIGHT 2
曲間をあけないようにする(34)	OPTION	SEAMLESS*4,*5	ON ● OFF

*1 プログラム設定時以外
*2 本体のみ表示
*3 お買い上げ時の設定。設定時間を変えた場合、その時間が表示されます。
*4 停止中にのみ設定ができます。
*5 ATRAC CDのみ

使用上のご注意

本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。

  CDに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
  - ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
  - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  - ホコリの多いところ。
  - ぐらついた台の上や傾いたところ。
  - 振動の多いところ。
  - 風呂場など、湿気の多いところ。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。
- ヘッドホン使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用をやめて、医師またはお客様ご相談センターに相談してください。

CDの取り扱いについて

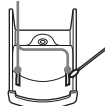
- 演奏面に手を触れないように持ってください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたるところなど高温の場所や、炎天下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。
- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

お手入れ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で乾ぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液をしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

充電用端子の汚れは

充電スタンドの充電用端子が汚れていると、充電できなくなることがあります。定期的に図のように充電スタンドの充電用端子を綿棒や柔らかい布などできれいにしてください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因/処置
VOL＋/－つまみを＋側に回し続けても（本体ではVOL＋ボタンを押し続けても）音量が小さすぎる。	➔ AVLS設定が「ON」になっている。「OFF」にする。（31ページ） ➔ AUDIO OUT設定が「LINE」になっている。「HP」にする。（35ページ）
音が出ない、または雑音が聞こえる。	➔ ヘッドホンのプラグをしっかり差し込む。（19ページ） ➔ ヘッドホンのプラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布で拭く。
ファイルが演奏されない。	➔ 本機で演奏可能なフォーマット以外のファイルを演奏しようとした。（10ページ）
乾電池使用時の演奏時間が短い。	➔ マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。（39ページ） ➔ 新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と交換する。（39ページ）
充電式電池使用時の演奏時間が短い。	➔ 何回か充電、放電（本体に入れ演奏）を繰り返す。（37～39ページ）
「Lobatt」が表示される。演奏が始まらない。	➔ 充電式電池が消耗している。充電式電池を充電する。（37～39ページ） ➔ 新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と交換する。（39ページ）
「HI dc In」が表示される。	➔ 定格を超えたACパワーアダプターを使用している。ACパワーアダプターは付属のもの、カーバッテリーコードは、「別売りアクセサリー」に記載されているものを使う。（48ページ）

次のページにつづく

故障かな？と思ったら（つづき）

症状	原因/処置
演奏が始まらない。または、CDを入れても「No disc」が表示される。	→ CDが汚れている、または大きな傷がある。CDをクリーニングする。大きな傷がある場合は、CDを交換する。 → CDのラベル面を上にして入れる。（19ページ） → 結露している。CDを取り出して、そのまま数時間置く。 → 電池ぶたをしっかり閉める。（37ページ） → 充電式電池または乾電池を正しく入れる。（37、39ページ） → ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。（19ページ） → ACパワーアダプターを接続してから1秒以上たってからジョグレバーを押す（本体では集中コントロールキーを▶II側に押す）。 → CD-R/RWに何も記録されていない。 → CD-R/RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合がある。
ボタンを押すと本体のOPERATIONランプが点滅し、演奏が始まらない。	→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。（32ページ）
音量を調節できない。	→ AUDIO OUT設定が「LINE」になっている。つないだ機器側で音量を調節する。（35ページ） → AUDIO OUT設定を「HP」にする。本体で音量を調節する。（35ページ）
光デジタルケーブルを使って録音しているときに、曲番が正しく付かない。	→ ミニディスクレコーダー、DATレコーダーなどで、もう一度、曲番を付け直す。（35ページ） → 録音機器の取扱説明書を見る。本体で音量を調節する。（35ページ）
充電できない。	→ 充電式電池が入っていない。 → 充電スタンドの充電用端子が汚れている。充電用端子を乾いた柔らかい布などで拭く。（42ページ） → CDを演奏している。演奏を止める。 → 充電スタンドに正しく置いていない。本体の端子と充電スタンドの端子をしっかり合わせて置き、OPERATIONランプが点灯するのを確認する。（38ページ）
止めたところから演奏が始まる。（リジューム機能）	→ リジューム機能が働いている。1曲目から演奏を始めるには、停止中にジョグレバーを演奏が始まるまで押し続ける（本体では集中コントロールキーを▶II側に押したままにする）。または本体のふたを開ける。あるいはすべての電源をはずして、つなぎ直す。（19、20、37、39ページ）
CDのすれる音がする。	→ 電池ぶたをしっかり閉める。（37ページ）

症状	原因/処置
つないだステレオ機器で再生中に、音がひずんだり雑音が聞こえる。	→ AUDIO OUT設定が「LINE」になっている。つないだ機器側で音量を調節する。（35ページ） → AUDIO OUT設定が「HP」になっている。本体で音量を調節する。（35ページ）
ATRAC CDまたはMP3 CD の演奏中にCDが回転しないが、演奏は正常に聞こえる。	→ 本機はATRAC CDとMP3 CDの演奏中は電力消費を減らすためにCDの回転を止めるように設計されています。故障ではありません。
ジョグレバーを押したあと（本体：集中コントロールキーを▶II側に押したあと）や本体のふたを閉めたときに「NO FILE」が表示される。	→ CDにATRAC3plus/ATRAC3/MP3ファイルが含まれていない。 → CD-R/RWに何も記録されていない。 → CDが汚れている。
本体のふたを閉めるとディスクが回転する。	→ ディスクの情報を読んでいます。故障ではありません。
液晶表示が見えにくい。表示の変わりかたがゆっくりになる。	→ 温度が高いところ（40°C以上）や低いところ（0°C以下）で使用している。常温になればもとに戻ります。
リモコンの「」が速く点滅して、曲の頭出しやサーチができない。	→ ブックマークトラック演奏準備モードに入っている。PLAY MODE設定を「ALL」にする。
リモコンで正常な操作ができない。	→ 本体の操作ボタンが誤って押されたままになっている。
突然、演奏が止まった。	→ タイマーが設定されている。メニューのOFF TIMER設定を「OFF」にする。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

型式

コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

復号化（D/A）

1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性*

20 Hz ～ 20 000 Hz $^{+1}_{-2}$ dB（LINE OUT）

出力端子（電源電圧3 V時）

- ライン出力（ステレオミニジャック）1個
  最大出力レベル　0.7 Vrms（47 kΩ）
  推奨負荷インピーダンス　10 kΩ以上
- ヘッドホン出力
  （ステレオミニジャック）1個
  最大出力レベル　5 mW+5 mW
  （JEITA/16Ω）
  推奨負荷インピーダンス　16Ω
- 光デジタル出力（光ミニジャック）1個
  最大出力レベル　–21 ～ –15 dBm
  発光波長　630 ～ 690 nm

＊ 電子情報技術産業協会（JEITA）の規格による測定値です。

電源

- 充電式ニッケル水素電池NH-14WM 1本（付属）：DC 1.2 V × 1
- 単3形（LR6）アルカリ乾電池1本（別売り）：DC 1.5 V × 1
- 外部電源ジャック：定格DC 3 V ACパワーアダプター（付属）を接続して AC 100 V電源から使用可能

電池の持続時間*1

水平に置き、振動のない状態で演奏した場合。
LIGHT設定とSOUND設定が「OFF」のとき。
演奏時間は使用状況により異なります。

NH-14WM 1本使用時（約5時間充電*2）	G-PROTECTION 設定「G-PRO 1」	 設定「G-PRO 2」
音楽CD	約20時間	約20時間
ATRAC3 CD*3	約35時間	約35時間
MP3ファイル*4	約28時間	約28時間

外付け乾電池ケース（アルカリ乾電池1本*5）使用時	G-PROTECTION 設定「G-PRO 1」	 設定「G-PRO 2」
音楽CD	約30時間	約30時間
ATRAC CD*3	約50時間	約50時間
MP3 CD*4	約40時間	約40時間

NH-14WM 1本+外付け乾電池ケース（アルカリ乾電池1本*5）使用時	G-PROTECTION 設定「G-PRO 1」	 設定「G-PRO 2」
音楽CD	約50時間	約50時間
ATRAC CD*3	約85時間	約85時間
MP3 CD*4	約70時間	約70時間

*1 電子情報技術産業協会（JEITA）の測定方法に基づいています。
*2 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
*3 48kbpsで記録されたCDの場合。
*4 128kbpsで記録されたCDの場合。
*5 日本製ソニーアルカリ乾電池LR6（SG）で測定。

次のページにつづく

主な仕様（つづき）

動作温度
5℃～35℃

本体寸法（幅×高さ×奥行き）
約127×21.8×139.4 mm
突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き）（JEITA*）
約127×23.8×139.4 mm

質量
本体: 約168 g
約195 g（充電式電池を含む）（JEITA*）

＊ 電子情報技術産業協会（JEITA）の測定方法に基づいています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

CEマークは、それが法的に強制されている国—主としてEEA（欧州経済地域）に加盟している国— でのみ有効です。

本機はドルビーラボラトリーズの米国及び外国特許に基づく許諾製品です。

別売りアクセサリー

漢字表示リモコン	RM-MC35ELK
アクティブスピーカー	SRS-Z30 SRS-Z510
ヘッドホン	MDR-E931SP MDR-EX71SL MDR-G64SL
充電式電池	NH-14WM
接続コード	RK-G129HG RK-G136HG
カーバッテリーコード	DCC-E84
カーコネクティングパック	CPA-8
カーバッテリーコード付きカーコネクティングパック	CPA-84U
光デジタルケーブル	POC-5B POC-10B POC-15B POC-5AB POC-10AB POC-15AB POC-20AP

海外でお使いになるときは

付属のACパワーアダプターは、国内にてAC100 V、50/60 Hzの範囲でお使いいただけます。
本機を海外でお使いになるときは、使用する地域の電圧・電源コンセントの形状を確認のうえ、対応するACパワーアダプターをお使いください。
海外で使用できるACパワーアダプターを国内でお求めになる場合、多くの地域の電圧に対応する「AC-E30A」（AC100 V～240 V、50/60 Hzの範囲で使用可能）をおすすめいたします。
各国・各地域の電源コンセントの形状や電圧などの詳しい電源事情は、旅行代理店などでお確かめください。

Locating the controls

See the illustrations on pages 15 - 18.

CD player

1 **Display**

2 **OPERATION lamp**
Color of the lamp changes according to the type of music source being played.
Red: Audio CD, Green: ATRAC3plus/ ATRAC3 files, Orange: MP3 files
For some time after the CD is inserted, the lamp lights up in red, orange and green in turn.
This lamp also functions as the HOLD lamp and the CHG (charge) lamp.

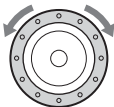
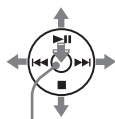
3 **(group) – button**

4 **(headphones)/LINE OUT (OPTICAL) jack**
Switch the function of the jack, using the menu.

5 **VOL (volume) +*1/– buttons**

6 **(group) + button**

7 **HOLD switch (rear)**
Slide the switch in the direction of the arrow to disable the buttons on the CD player.

8 **Jog dial**
Use to select a file, play mode, etc. The search direction changes according to the direction in which the jog dial is turned.

9 **5-way control key**

▶II: play/pause
I◀◀ : AMS*2/rewind
▶▶I: AMS/fast forward
■/CHG: stop/charge
DISPLAY/MENU: Use to select menu items and enter the selection.

Push the control key toward ▶II, ▶▶I, I◀◀ or ■/CHG with your finger on DISPLAY/MENU.

10 **OPEN switch**
Squeeze the switch from both sides.

11 **Terminals for the charging stand/ external battery case**

*1 The button has a tactile dot.
*2 Automatic Music Sensor

Display (CD player)

1 **Character information display**
While playing an audio CD, disc name, track name, etc. appear in 4 lines, if recorded on the CD.
While playing an ATRAC CD/MP3 CD, group name, file name, etc. appear in 4 lines, if recorded on the CD.
Menu items also appear in this display.

2 **Atrac3plus/MP3 indication**

3 **Disc indication**
Lights up while the CD player is playing.

4 **Battery indication**
Roughly shows the remaining power of the battery. If “ ” flashes, the battery is depleted.

5 **Play list indication**
For MP3 CD only

6 **Group indication**
For ATRAC CD/MP3 CD only

7 **Play mode indication**
Shows various playmodes such as shuffle play and program play. “ ” shows repeat play.

8 **SOUND indication**
Shows the SOUND setting which has been selected on the menu.

(Continued)

Remote control

1 **VOL (volume) +/– control**
Turn to adjust the volume.

2 **■ (stop) button**

3 **Jog lever (I◀◀ ▶II/ENT ▶▶I)**
▶II (play/pause)/ENT (enter):
Press during stop to start play, and press during play to pause play. When selecting menu items, press to enter the selection.
Flick toward I◀◀ or ▶▶I: AMS, rewind, fast forward

4 **Display**

5 **🗀 (group) +/– buttons**

6 **Clip**

7 **HOLD switch**
Slide the switch in the direction of the arrow (a yellow mark appears) to disable the buttons on the remote control.

8 **DISPLAY button**

9 **P MODE/↻ button**

10 **SOUND button**

Note

Use only the supplied remote control. You cannot operate this CD player with the remote control supplied with other CD players.

Display (remote control)

1 **Disc indication**

2 **Track number indication**

3 **Character information display**

4 **Play mode indication**

5 **SOUND indication**

6 **Battery indication**

7 **Group indication**

8 **Play list indication**

9 **Bookmark indication**
During play, the indication shows a track has a Bookmark.

10 **Timer indication**
Shows the OFF TIMER setting which has been selected on the menu.

Playback options

You can enjoy the following playback options using the P MODE/⮑ button on the remote control or the menu function on the CD player.

- **Playing tracks repeatedly (Repeat play)**
- **Playing all files in a selected group (Group play)**
- **Playing a single track (Single play)**
- **Playing tracks in random order (Shuffle play)**
- **Playing files in a selected group in random order (Group shuffle play)**
- **Playing your favorite play lists (m3u play list play)**
- **Playing your favorite tracks by adding Bookmarks (Bookmark track play)**
- **Playing the 10 tracks you have played most frequently (Auto ranking play)**
- **Playing tracks you have played most frequently in random order (Auto ranking shuffle play)**
- **Playing tracks in your favorite order (PGM play)**

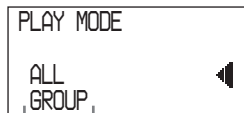
Selecting playback options on the CD player

Enter the PLAY MODE menu using the following procedures, then select each playback option.

1 Press DISPLAY/MENU until the MENU screen appears.

2 Turn the jog dial to select "PLAY MODE," then press DISPLAY/MENU.

3 Turn the jog dial to select the playback option you want.

The default setting is "ALL" (normal play).

Playback options appear.

Selecting playback options using the remote control

Press P MODE/⮑ repeatedly to select the playback option you want.

English

List of menus

On the CD player, press DISPLAY/MENU until the MENU screen appears, then turn the jog dial to select the menu you want.
On the remote control, press SOUND (for the sound setting) or DISPLAY (for other settings) repeatedly.

CD player

Remote control

To return to the previous screen, press ■ (CD player: press 🗀 –*1).
To cancel the setting operation, press DISPLAY (for OPTION menu only) or ■ for 2 seconds or more (CD player: push the 5-way control key toward ■/CHG).

Items marked ● are default settings.

Setting sound	Menu 1 ➡	Menu 2 ➡	Menu 3
Adjusting sound quality	SOUND*2	● OFF SOFT ACTIVE HEAVY CUSTOM	—

Setting various functions	Menu 1 ➡	Menu 2 ➡	Menu 3
Protecting against sound skipping	OPTION	G-PROTECTION*4	●G-PRO 1 G-PRO 2
Protecting your hearing	OPTION	AVLS	ON ●OFF
Stopping playback automatically	OPTION	TIMER	10 min*3 ●OFF
Connecting a stereo system	OPTION	AUDIO OUT*4	●HP LINE
Turning off the beep sound	OPTION	BEEP	●ON OFF
Saving power	OPTION	LIGHT	LIGHT OFF ●LIGHT 1 LIGHT 2
Playing tracks continuously	OPTION	SEAMLESS*4,*5	ON ●OFF

*1 When “PGM” is not displayed.
*2 Displayed on the CD player only.
*3 Default setting. If you have changed the setting, the length of time already set appears.
*4 You can make these settings while play is stopped.
*5 ATRAC CD only

Troubleshooting

Should any problem persist after you have checked these symptoms, consult your nearest Sony dealer.

Symptom	Cause and/or corrective action
The volume does not increase even if you turn VOL +/– in the + direction repeatedly (even if you press VOL + repeatedly on the CD player).	➔ AVLS is set to "ON." Set it to "OFF." ➔ AUDIO OUT is set to "LINE." Set it to "HP."
No sound, or noise is heard.	➔ Connect the headphones/earphones plugs firmly. ➔ Plugs are dirty. Clean the headphones/earphones plugs with a dry soft cloth periodically.
Certain files cannot be played.	➔ You tried to play files saved in a format that is not compatible with this CD player.
The playing time is too short when powered with the dry battery.	➔ Check that you are using an alkaline battery and not manganese battery. ➔ Replace the battery with a new LR6 (size AA) alkaline battery.
The playing time is too short when powered with the rechargeable battery.	➔ Charge and discharge the rechargeable battery several times.
"Lobatt" appears on the display. The CD does not play.	➔ The rechargeable battery is used up completely. Charge the battery. ➔ Replace the battery with a new LR6 (size AA) alkaline battery.
"HI dc In" appears in the display.	➔ An AC power adaptor which is rated higher than the one supplied or recommended is being used. Use only the supplied AC power adaptor or the car battery cord recommended in "Optional accessories."
The CD does not play or "No disc" appears on the display when a CD is placed in the CD player.	➔ The CD is dirty or defective. ➔ Check that the CD is inserted with the label side up. ➔ Moisture condensation has occurred. Leave the CD player aside for several hours until the moisture evaporates. ➔ Close the lid of the battery compartment firmly. ➔ Make sure the battery is inserted correctly. ➔ Connect the AC power adaptor to an AC outlet securely. ➔ Press the jog lever (CD player: Push the 5-way control key toward ►II) after one second or more has passed since the AC power adaptor was connected. ➔ The CD-R/RW is blank. ➔ There is a problem with the quality of the CD-R/RW, recording device, or application software.

English

(Continued)

Troubleshooting

Symptom	Cause and/or corrective action
OPERATION lamp flashes on the CD player when you press a button, and the CD does not play.	➔ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back.
Cannot adjust the volume.	➔ AUDIO OUT is set to “LINE.” Adjust the volume using the volume control on the connected device. ➔ Set AUDIO OUT to “HP.” Adjust the volume using VOL +/– on the CD player.
During recording with optical digital connection, the track number cannot be recorded correctly.	➔ Record the track number again using a MiniDisc recorder, DAT recorder, etc. ➔ See the instruction manual that comes with the recording device.
The rechargeable battery cannot be charged.	➔ The rechargeable battery is not inserted in the battery compartment. ➔ The terminals of the charging stand are dirty. Wipe them with a soft, dry cloth. ➔ The CD is playing. Turn it off. ➔ The CD player is not placed correctly on the charging stand. Place the player on the stand securely and make sure that the OPERATION lamp lights up.
Playback starts from the point you stopped. (resume function)	➔ The resume function is working. To start play from the first track, press the jog lever during stop (CD player: push and hold the 5-way control key toward ►II) until the first track starts playing, or open the lid of the CD player. Or remove all power sources, then insert the battery or connect the AC power adaptor again.
Rustling noise is heard from the CD.	➔ Close the lid of the battery compartment firmly.
When using with a connected stereo system, the sound is distorted or noisy.	➔ AUDIO OUT is set to “LINE.” Adjust the volume of the connected device. ➔ AUDIO OUT is set to “HP.” Adjust the volume using VOL +/– on the CD player.
During playback of an ATRAC CD or MP3 CD, the CD does not rotate but you can hear the sound normally.	➔ The CD player is designed to stop the rotation of an ATRAC CD or MP3 CD during playback to reduce the power consumption. The player is not malfunctioning.
“NO FILE” appears on the display after you press the jog lever (CD player: after you push the 5- way control key toward ►II) or when the lid of the CD player is closed.	➔ There are no ATRAC3plus/ATRAC3/MP3 files in the CD. ➔ A CD-R/RW from which the data has been erased is being used. ➔ The CD is dirty.
When closing the lid of the CD player, the CD starts to rotate.	➔ The CD player is reading the information on the CD. The player is not malfunctioning.

Symptom	Cause and/or corrective action
The LCD display becomes hard to see or slows down.	➔ You are using your CD player at high temperatures (above 40°C/104°F) or at low temperatures (below 0°C/32°F). At room temperature, the display will return to its normal operating condition.
"✐" is flashing quickly on the display of the remote control, and you cannot locate the beginning of the track or the specific point in the track.	➔ The CD player has entered the preparation stage of Bookmark track play. Change PLAY MODE setting to "ALL."
You cannot operate the CD player properly using the remote control.	➔ The buttons on the CD player are kept pressed by mistake.
Play is stopped abruptly.	➔ OFF TIMER has been set. Change the setting to "OFF."

お問合せ窓口のご案内

本商品についてご不明な点や**技術的なご質問、故障と思われるときのご相談**については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

- **ホームページで調べるには ⇨ パーソナルオーディオ・カスタマーサポートへ**
  （http://www.sony.co.jp/support-pa/）
  本商品に関する最新サポート情報や、よくあるお問合せとその回答をご案内しています。
- **電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ お客様ご相談センターへ（下記電話・FAX番号）**
  - 本機の商品カテゴリーは[オーディオ]－[ウォークマン]です。
  - お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

    ◆セット本体に関するご質問時：
    - 型名： D-NE900
    - 製造（シリアル）番号：記載位置については「CDウォークマン カスタマー登録のお願い」をご覧ください。
    - ご相談内容：できるだけ詳しく
    - お買い上げ年月日

    ◆付属のソフトウェアに関連するご質問時：
    質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境（別冊のSonicStage Simple Burnerの取扱説明書、38ページの項目）を事前にわかる範囲で、ご確認いただき、お知らせください。

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル ………… 0570-00-3311
（全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は…03-5448-3311
（ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください）

● FAX ……………………… 0466-31-2595

受付時間　：月～金 9:00～20:00　土・日・祝日 9:00～17:00
お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川 6-7-35

Printed in Malaysia

＊3258405 02＊ (1)